



新年を迎えて



沼田市議会 議長
久保 健二

明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、輝かしい新春を健やかに迎えのことと、議会を代表し心よりお喜び申し上げます。

おとしより新型コロナウイルス感染症による世界規模の混乱が続いていますが、ワクチン接種が奏功し、私たちの日常生活も落ち着きを取り戻しつつあります。経済活動もようやく再始動をしたらばかりですが、観光業や飲食業をはじめ、多業種にわたり大きな影響を及ぼしています。

こうした中、昨年夏に東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、本市出身の田村紀佳選手がフェンシング女子サーブル団体に出場し、5位入賞を果たしたことから、その功績をたたえて本市3人目のスポーツ

賞が贈られました。1年間の開催延期、また緊急事態宣言発出の最中での開催という逆境にありながらの入賞は、新型コロナウイルス感染症を吹き飛ばしてくれるような明るいニュースとなり、私たちに夢や希望を与え、努力がいつかきつと実を結ぶものであるということを教えてくださいました。

かつて経験したことがない世界的混乱を招いたコロナ禍は、私たちの苦労や努力が実りいずれ克服され、疲弊した社会経済も復興とさらなる成長を遂げるものと思います。

本年も引き続き市民の皆さまの安心、安全を最優先に考えながら、市内経済の回復とさらなる発展のため、執行部とともに市政を担ってまいりたいと思います。そして、皆さまに寄り添い、共に歩みながら、より良い市政となるよう、議会において日々議論を重ねてまいります。

誰もが暮らしやすいまちづくりの実現を目指し、民意を市政に反映させるよう一層努力いたしますので、さらなるご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

新しい年が皆さまにとりまして、明るく希望に満ちた輝かしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。